

## 区営住宅における窓断熱等の効果検証について

区営住宅における窓断熱等の効果検証について、以下のとおり報告します。

### 1 効果検証の概要

区では公営住宅法に基づき、区営住宅の目標使用年数を70年としており、この間、長寿命化工事として断熱・遮熱性能がある材料を使用し、外壁や屋上の断熱工事を実施してきているが、最も古い住宅でも築52年であることから改築までには約20年の期間がある。

一方で、昨今の急激な気温上昇に伴い、居住者からも居室環境の改善を求める意見が寄せられており、良好な居室環境を確保するためには、改築するまでの対策を検討していく必要がある。

居室環境の改善に向けては様々な対策が考えられるが、区の知見だけで効果的な手法を検討していくことは難しいため、令和8年度は大学と協定を締結し、窓断熱改修（二重窓）をした区営住宅の空き室を活用して窓断熱等の効果検証を進めていく。

#### (1) 検証の目的

- ・区営住宅の居室環境の改善に有効な手法を検討するため
- ・区営住宅における今後の断熱改修等の方向性を検討するため
- ・民間の住宅等への展開など脱炭素社会の実現に向けた環境施策の検討に活用するため

#### (2) 協働相手

本効果検証の趣旨に賛同を得た東京大学との協定に基づき、同大学大学院工学系研究科建築学専攻 前 真之准教授及び前真之サステイナブル建築デザイン研究室との協働で実施する。

#### (3) 検証環境

下表の区営住宅の空き室（2部屋ずつ）を活用し、二重窓の設置により窓断熱改修を実施している居室と未実施の居室で効果検証を実施する。

団地名	居室	その他
高井戸西二丁目アパート 1号棟	305号室 306号室	306号室で窓断熱改修を実施済 築年数：22年 間取り：1LDK、ベランダ南東向き
善福寺三丁目アパート 9号棟	102号室 103号室	102号室で窓断熱改修を実施済 築年数：50年 間取り：3LDK、ベランダ南向き

## 2 今後のスケジュール（予定）

令和8年6月	東京大学との協定締結
7月～	検証環境において効果検証の実施（夏季）
令和9年1月～	検証環境において効果検証の実施（冬季）
3月	検証結果のまとめ